

金正恩

祖国の富強・繁栄のために

朝鮮民主主義人民共和国
外国文出版社
2026

全世界の勤労者団結せよ！

金正恩

祖国の富強・繁栄のために

朝鮮民主主義人民共和国

外国文出版社

2026

目 次

洗浦地区畜産基地の建設を推進し、畜産業の 発展に新たな転換をもたらそう

党、国家経済機関の責任幹部への談話

2015年1月28日…………… 1

白頭の革命精神でスポーツ強国建設の 新たな全盛期を開いていこう

第7回全国スポーツマン大会の参加者に送った書簡

2015年3月25日…………… 13

白頭山英雄青年発電所は誇るべき青春大記念碑、 青年強国の象徴である

白頭山英雄青年発電所竣工式で行った演説

2015年10月3日…………… 26

革命発展の要求に即して3大革命赤旗獲得運動に 転換をもたらそう

第4回3大革命赤旗獲得運動先駆者大会の
参加者に送った書簡

2015年11月20日…………… 35

洗浦地区畜産基地の建設を推進し、畜産業の 発展に新たな転換をもたらそう

党、国家経済機関の責任幹部への談話

2015年1月28日

今日、われわれに提起されている最も重要な課題は人民生活を速やかに向上させることです。

朝鮮人民はこれまで敵と対峙する困難な状況のもとで、張りつめた闘争を繰り広げながら社会主義を建設してきたので、豊かな生活を一度も思う存分享受することができませんでした。生活上の困難があっても、わが党だけを固く信じ、従い、^{キムイルソン}金日成同志と^{キムジョンイル}金正日同志への純潔な道徳的信義を守っている善良な人民に裕福な生活をもたらすことができずにいることを考えると夜も眠れません。わたしは、たとえ小さなことでも人民が困難を感じている問題を解決し、多くはなくても人民に何か行き渡るようにしたという報告を受けた時が一番うれしいです。われわれは、党にすべてを託し、党とともにあらゆる試練と難関を乗り越えてきた人民に、一日も早くこの世にうらやむことのない豊かで幸せな生活をもたらさなければなりません。

人民生活を向上させるためには、農業を立派に営むとともに、畜産業と水産業を発展させて食の問題を解決しなければなりません。

わたしは今年の新年の辞で、農業と畜産業、水産業を三本柱として人民の食の問題を解決するという課題を提示しました。農業と畜産業、水産業を三本柱としてとらえ、積極的に発展させれば、人民の食の問題を円滑に解決することができます。

わが党は畜産業を発展させるため、洗浦^{セボ}台地を開墾して大規模畜産基地にするという方針を提示しました。

洗浦台地を開墾して畜産基地にするのは、金日成同志と金正日同志の切なる遺訓です。金日成同志は、苛烈な祖国解放戦争（朝鮮戦争）の時期にすでに勝利した祖国の明日を見通し、洗浦台地を開墾して畜産業を発展させるという遠大な構想を示しました。金日成同志は戦後にも社会主義建設を指導しながら、洗浦台地で草地を利用して多くの家畜を飼育して農民の生活水準を高めるべきであるとし、畜産業を専門とする農場も設けるようにしました。金正日同志は金日成同志の意を体して、洗浦台地を開墾して畜産業を大々的に発展させるための方向と方途を示しました。

金日成同志と金正日同志の願いをかなえようとする党の構想と作戦に基づき、今、洗浦地区では近代的な大規模畜産基地を建設するためのたたかいが力強く繰り広げられています。

わが国で数万ヘクタールの牧草地を造成し、大規模畜産基地を建設するのは今回が初めてです。洗浦地区畜産基地の建設者は、経験がなく、不足しているものが多いにもかかわらず、自力更生、刻苦奮闘の闘争精神を発揮して、洗浦地区で人々を驚嘆させる奇跡と革新を生み出しています。党の呼びかけに応じて洗浦地区に駆けつけた人民軍軍人と突撃隊員は、自然の挑戦を受けて立ち、短期間に数万ヘクタールの牧草地を新たに造成し、昨年の牧草生産計画を超過遂行しました。道路工事や住宅、畜舎、公共建物の建設など、対象建設においても多くの成果を収めました。

洗浦地区畜産基地の建設で大きな成果を収めましたが、今後の課題はさらに膨大です。洗浦地区畜産基地の建設でこれまでに得た成果を打ち固め、人民軍軍人と突撃隊員の盛り上がっている氣勢をさらに高めて、計画されている闘争目標を早期に達成しなければなりません。

洗浦地区を大規模畜産基地にするうえで最も重要な問題は、土壤改良と牧草地の造成に力を入れることです。

洗浦地区の土壤は全般的に腐植の含量が少なく、酸性化しているため、そこにそのまま種をまいたのでは牧草をたくさん生産することができません。ですから土壤改良に力を入れなければなりません。土壤改良をどのように行うかに洗浦地区の畜産業の運命がかかっていると言えます。

洗浦台地の土壤をやせたままにしておいてはなりません。洗浦台地を開墾する過程で祖国解放戦争時期の砲弾や銃弾が多数発見されましたが、その寸土は先達たちが血を流し、命を捧げて守り抜いた祖国の一部であることを心に銘記しなければなりません。われわれは、金日成同志と金正日同志の崇高な愛国の志が宿り、先達たちの赤い血がしみ込んでいる貴重な祖国の地を寸土たりともそのまま放置してはならず、人民の幸せが花開く豊饒な大地にしなければなりません。

勤勉な農夫にやせ地はないという言葉があるように、汗を流し、真心を尽くして肥やせば、どんな土地でも沃土にすることができます。洗浦地区畜産基地の建設者は、石の上にも花を咲かせる真心と、ひとくれの土、一本の草も胸に抱き、丹精して手入れする熱い愛国心を捧げて洗浦台地を沃土にしなければなりません。

洗浦地区の土壤を緻密に分析したうえで消石灰や石炭がらも施し、フッポサン肥料のような有機肥料をたくさん施して、土壤の栄養素の含量を大幅に増やすべきです。洗浦地区畜産基地の建設が終わった後も、牧草地の地力を高めるための作業を続けるべきです。洗浦台地の土壤は水がよくしみこまず、多量の雨が降ると水害を被るので、水がすぐはけるようにしなければなりません。

洗浦地区は年中強い風が吹くので、防風林の造成を長期的な展望に立って計画的に行わなければなりません。

洗浦台地に優良品種の牧草の種をまき、牧草地の肥培管理を科学技術的に行うべきです。

牧草地にはカモガヤやムラサキウマゴヤシ、クローバーなど優良品種の牧草を植えるべきです。洗浦郡と平康郡、伊川郡で牧草地にまく種子を自力で生産、供給するとともに、全国的に優良な牧草の種を採取して送るべきです。

洗浦地区は海拔がまちまちなうえに地形が複雑で、気候の違いが大きいため、牧草と飼料作物の配置を適地適作の原則に基づいて行い、地域の特性に合った肥培管理方法を完成して、その生産量を増やしていくべきです。

田畑を耕すように、肥料と農薬を施し、灌水も行つて、牧草地を丹念に手入れすべきです。わたしは関係部門の活動家に『牧草地の造成と牧場』という図書を送りましたが、外国の牧草地造成の貴重な経験をわが国の実情に合わせて取り入れるべきです。

住宅や畜舎、公共建物の建設をはじめ建設工事と道路建設を推し進め、その質の向上をはかるべきです。洗浦地区に畜産学研究所と畜産物加工基地を必ず建設しなければなりません。洗浦地区に建設するすべての対象は、用途と科学技術的要求に合い、実用的で自然の風致とよく調和し、遠い将来にも遜色のないものにしなければなりません。建設工事に対する施工指導と監督を綿密に行い、建築物の質を21世紀のモデル畜産基地の建築物らしく最高の水準に引き上げるべきです。

畜産基地の建設に必要な燃料油や資材、労力、設備を優先的に提供すべきです。内閣と当該単位では、セメントや鉄鋼材などの建設用資材と設備を計画どおりに提供し、貨物輸送の手配を綿密に行つて、畜産基地の建設を日程どおりに推進しなければなりません。

洗浦地区畜産基地の運営準備を周到に行うべきです。

今、洗浦地区では畜産基地の建設が本格的に進められていますが、

家畜の確保をはじめ基地の運営と生産活性化の準備ははかどっていません。洗浦地区に優良品種の家畜を送り、畜産技術者と飼養管理工を計画的に配置して、畜産基地の建設が終われば、それがすぐ効果を発揮するようにしなければなりません。朝鮮人民軍第621号育種場と雲谷^{ウンゴク}地区総合牧場では、ポーアヤギをはじめ優良品種の草食家畜をたくさん育成して洗浦地区畜産基地に送るべきです。洗浦地区で飼育する家畜は外国からも取り寄せるべきです。

洗浦台地を開墾して畜産基地を建設する事業は、全党的、全国的に推し進めるべき事業です。わたしは、人民軍でも責任幹部が洗浦台地開墾の先頭に立つようにと指示しました。党中央委員会及び内閣と委員会、省、中央機関がみな洗浦地区畜産基地の建設に関心を払い、力を注ぐべきです。

洗浦地区畜産基地の建設を推進するとともに、国の畜産業全般を画期的に発展させるべきです。

党が洗浦地区畜産基地の建設に力を注いでいる重要な目的は、これを契機に国の畜産業全般の発展に新たな転換をもたらすことにあります。

党の指導のもとに築かれた既存の近代的な畜産基地で生産を正常化すべきです。

金正日同志は「苦難の行軍」、強行軍の困難な時期に、人民の食生活向上のために全国各地に近代的な養鶏工場や養豚工場、牛牧場などの畜産基地を築くようにしました。金正日同志の精力的な指導によって築かれた畜産基地の能力は大したものです。これらの畜産基地が生産を正常化すれば、多くの食肉と卵を生産して人民に供給することができます。ところが、畜産基地を築くことにとどまり、幹部が正常運営の対策を立てなかったため、頓挫した単位が少なくありません。

既存の畜産基地で生産を正常化して、人民が金正日同志の愛情と恩恵を実生活を通じて感じるようにするのは、金正日同志の戦士、

教え子であるわれわれ幹部の本分であり、当然の道徳的信義です。既存の畜産基地で生産を正常化することは、単なる経済実務的事業ではなく、金正日同志の指導業績を固守し、輝かせるための重要な政治的事業です。金正日同志の指導業績が秘められている畜産基地の生産を高い水準で正常化するための目標と科学的な経営戦略、企業戦略を立て、経済組織活動を綿密に行って食肉と卵の生産を速やかに増やすべきです。わたしはこの前、大同江果樹総合農場を現地指導した際、果樹農場間で生産競争を行うようにと指示しましたが、畜産部門の指導業績が秘められている単位でも社会主義的競争の熱風を巻き起こし、畜産物の生産で飛躍を遂げるべきです。

畜産物の生産を増やすための大衆あげての運動を力強く繰り広げるべきです。

協同農場の共同畜産と農村世帯の自家畜産を発展させるべきです。

国の畜産物生産において、協同農場の共同畜産と農村世帯の自家畜産が占める割合は少なくありません。協同農場の共同畜産と農村世帯の自家畜産を発展させるのは、多額の国家的投資をすることなしに畜産物の生産を増やせる重要な方途です。

すべての協同農場で畜産作業班と肥育分組をよく整え、実利が得られるように運営すべきです。協同農場の畜産作業班と肥育分組に子生産計画と食肉生産計画を与え、間違いなく遂行するようにさせるべきです。

農村世帯の自家畜産を奨励すべきです。家々に家畜がひしめくのも社会主義農村の風情です。農村世帯で、豚やヤギ、ウサギ、ニワトリなどの家畜をたくさん飼育して収入を増やし、生活をよりうるおいのあるものにすべきです。

畜産はどの単位を問わず行うべきです。今、^{ソングン}城津製鋼連合企業所や^{ナムフン}南興青年化学連合企業所をはじめ、畜産を立派に営み、従業員への

給養活動で名を馳せている単位が少なくありません。すべての機関、企業は、給養活動はすなわち政治活動であり社会主義防衛戦であるという観点に立ち、それぞれの実情に合わせて畜産を発展させて従業員の闘争意欲を高め、彼らを革命課題の遂行へと奮い立たせるべきです。

畜産を発展させるためには、種畜と飼料の問題を解決し、飼育管理を改善し、家畜防疫対策を徹底させなければなりません。優良種畜の確保と十分な飼料の供給、科学的な飼育管理と徹底した家畜防疫対策は、畜産業発展のための四つのポイントだと言えます。

種畜問題を解決することは畜産業発展の前提条件です。

農業と同様に、畜産においても種畜が基本です。優良品種の家畜を飼育してこそ、少ない飼料で多くの食肉と卵を生産することができます。畜産を大衆あげての運動として展開しようとしても、まず種畜問題を解決しなければなりません。

家畜の育種活動を強化して優良品種をたくさん得るべきです。多くの飼料を与えなくても早く育ち、繁殖率が高く、容易に病気にかからない品種の家畜を育成することに力を入れるべきです。特に、飼料穀物の消費量が少なく、短期間にそのおかげを被ることのできる種畜を得ることが重要です。育種活動で主体性を確立し、細胞工学や遺伝子工学をはじめ現代科学技術の成果を大いに活用して、優良品種の家畜をたくさん育成すべきです。家畜の育種活動は中央の研究所のみならず地方の畜産基地でも行い、個別にも行って、それぞれの実情に合った家畜の品種を得るべきです。

同時に、外国との科学技術交流を活発に行って優良品種の家畜を受け入れ、試験段階を経て飼育すべきです。

種畜とその利用に対する国家検定を強化すべきです。種畜は国内で研究、育成したものであれ外国から購入したものであれ、みな国家検定を受けて登録し、利用する秩序を打ち立てなければなりません。

原種場と種畜場を充実させ、種畜の生産・供給システムを確立すべきです。国家的に力を入れて原種場と種畜場を近代的に整備し、その単位に必要な飼料を優先的に供給しなければなりません。先端科学技術に依拠して原種・種畜生産方法を改善し、生産された原種と種畜の供給を綿密に行わなければなりません。同時に、原種保存システムを構築し、優良品種の家畜が退化したり死滅したりしないようにすべきです。わが国の土産種の豚やニワトリをはじめ肉味がよく、珍しい土産種の家畜を極力保護し繁殖させなければなりません。わが国の有名な朝鮮牛と豊山^{フンサン}犬も原種を保存し、広く繁殖させなければなりません。

飼料問題を解決することは畜産業発展の決定的保証です。

畜産業を発展させるうえで、種畜問題に劣らず飼料供給の問題が重要です。いくら優良な家畜の品種を育成したとしても、飼料問題を解決することなしには畜産業を発展させることができません。以前、一定の期間活性化していた畜産業が頓挫したのも飼料問題を解決できなかったことに起因します。

家畜の飼料問題を解決する方途は、草を肉に変えるという党の方針を貫徹することにあります。草を肉に変えるというのは金日成同志が1950年代に打ち出した命題です。金日成同志のこの命題には、わが国の現実的条件に応じて家畜の飼料問題を解決できる科学的な方途とわが国の畜産業発展の基本的方向が明示されています。

われわれは金日成同志の教示どおり、飼料穀物のかわりに草を利用して畜産業を発展させなければなりません。そのためには、随所に牧草地をたくさん造成しなければなりません。各単位の地域の特性に即して人工牧草地と自然牧草地を実用的に造成し、栄養価の高い牧草を栽培し、そのヘクタール当たり収量を増やさなければなりません。耕地面積が限られ、山地の多いわが国の実情に即して林農複合経営方法

を広く取り入れて家畜の飼料問題も解決し、穀物生産も増やすべきです。各畜産単位では新しい土地を開墾して栄養価の高い牧草を植え、カボチャの窟もつくり、山を控えた所ではクズ畑を造成し、河川や湖を控えた所では水で育つ牧草を栽培して飼料問題を自力で解決しなければなりません。

畜産に必要な飼料穀物は農業を立派に営んで解決すべきです。金正日同志は機会あるごとに、畜産と農業の環状循環生産システムを確立してこそ肉類の生産量と穀物の収穫高を同時に増やすことができると教えています。党の方針どおり、環状循環生産システムを広く取り入れて穀物と畜産物の生産を同時に増やさなければなりません。

蛋白質飼料の問題を解決しなければなりません。畜産物はそれ自体が蛋白質からなっているので、蛋白質飼料を供給することなしには、食肉と卵を円滑に生産することができません。大豆を大々的に栽培して豆かすの生産を増やし、蛋白昆虫をはじめ各種の蛋白質飼料源を積極的に探求、利用すべきです。

飼料添加物の問題も解決しなければなりません。今、少なからぬ畜産単位では飼料添加物を外国から買い入れて利用していますが、それでは畜産基地を正常に運営することができません。わが国に飼料添加物を生産する工場がありますが、それらの工場でも原料を買い入れて添加物を生産しています。われわれは国内の原料に依拠した飼料添加物の生産方法を開発、完成して、畜産基地の運営に必要な飼料添加物を生産、供給しなければなりません。

家畜飼料の生産を現代科学技術に基づいて工業化しなければなりません。配合飼料工場の近代化を図り、原料を十分に供給して、さまざまな栄養素が配合されている完全配合飼料を大量に生産するようにならなければなりません。飼料加工機械をつくって畜産単位に送るための対策を立てるべきです。

家畜の飼育管理を科学的に、合理的に行うべきです。

畜産も科学です。農業を立派に営むためには科学的農業を行わなければならないように、畜産も科学的畜産を行わなければなりません。そうしてこそ畜産物の生産を増やし、経済的実利を保障することができます。

飼育管理は家畜の生理的特性に合わせて行わなければなりません。畜産部門では家畜の生産目的と成育段階別による飼料単位を正しく定め、成育に必要な条件を十分に整え、家畜の行動習性に合わせて飼育管理を行わなければなりません。また、家畜の出産時期と屠殺時期を正しく定めなければなりません。

家畜の飼育を地域の特性に合わせて行うべきです。農業で適地適作の原則を守らなければならないように、家畜も適切な地域で適切な品種を飼育しなければなりません。当該地域の自然地理的特性といろいろの条件を具体的に検討し、それに適した家畜を飼育しなければなりません。

科学的な飼育管理方法を確立するうえで、畜産科学研究機関の役割を強めなければなりません。畜産科学研究機関は畜産物生産の全工程を科学化し、合理的な飼育管理方法を確立するための研究を強化しなければなりません。特に、飼料穀物を使わないか少なく使って増量率を高めるための研究と、雨期や冬期の家畜飼育管理方法を完成するための研究に力を入れなければなりません。畜産科学研究基地の充実を図り、科学者、技術者の研究条件を十分に整え、整然たる科学技術指導体系を確立しなければなりません。

家畜の飼育管理を科学的に行うためには、畜産部門の幹部と勤労者が専門科学知識と技術・技能を身につけなければなりません。中央の科学研究機関と畜産単位をコンピューターネットワークで結び、幹部と勤労者が世界の畜産業発展趨勢をそのつど知り、科学的な飼育管理

方法を取り入れるようにしなければなりません。畜産単位間の経験交換や模範講習などもしばしば行って、先進的な飼育管理方法や貴重な経験を広く一般化させなければなりません。

家畜防疫活動は畜産業の生命だと言えます。

金日成同志と金正日同志は、畜産部門では一にも、二にも、三にも防疫活動を強化すべきだと教えています。家畜防疫活動に力を入れてこそ、家畜の死亡率を下げ、畜産物の生産を安定させることができます。畜産で防疫はすなわち生産です。

畜産を行うすべての単位では防疫施設を充実させ、家畜の検診と畜舎の消毒を定期的に行うべきです。畜産基地では部外者の出入りを厳しく制限し、飼育管理を衛生的に行って、伝染病や寄生虫病をはじめ各種疾病を発生させる根源を一掃しなければなりません。世界的にさまざまな家畜の病気が広がり畜産業に莫大な被害を及ぼしている状況下で、外国から病気が入り込まないように国境防疫活動を強化すべきです。特に、口蹄疫や鳥インフルエンザのように伝染性の強い病気の侵入を徹底的に防がなければなりません。いったん家畜伝染病が発生したり、その危険性がある場合は当該地域を適時に封鎖し、万全の防疫対策を立てなければなりません。家畜防疫に関する問題では、些細なことも絶対に譲歩してはなりません。

家畜防疫部門の物質的・技術的土台を強化すべきです。家畜防疫機関を立派に整え、近代的な診断設備や検査器具、試薬を十分に提供しなければなりません。家畜の病気治療に必要な消毒薬、治療薬、治療用機器を生産、供給するための国家的措置を講じるべきです。畜産単位では薬草で家畜用薬品を自力でつくって利用することにも力を入れなければなりません。

畜産業を活性化して人民生活を向上させるという党の政策を貫徹するためには党組織の役割を強めなければなりません。

党組織は畜産業を発展させるという党の方針をしっかりとらえ、一貫して貫徹しなければなりません。党組織は、畜産業を発展させて人民に豊かな生活をさせようとするわが党の構想と意図を肝に銘じ、自分の単位の特性に即して畜産を活性化するための科学的かつ合理的な目標を立て、それに基づき実践を通じてその生命力が現れるまでねばり強く推進すべきです。以前のように障害や難関が横たわっているからといって躊躇、動揺し、畜産をおろそかにして途中で投げ出すようなことがあってはなりません。

各級党組織、特に畜産部門の党組織は、幹部と勤労者を党の畜産政策の貫徹に立ち上がらせるための政治活動を強力に展開しなければなりません。党組織は、幹部と勤労者に金正日同志が一生涯心の中に抱いていた人民愛の崇高な志を深く植えつけ、彼らが党の畜産政策の貫徹に立ち上がるようにすべきです。党組織は、畜産を根気よく推進してその利にあずかっている単位と勤労者の経験を広く紹介、宣伝し、一般化させる活動を積極的に行わなければなりません。

白頭の革命精神でスポーツ強国建設の 新たな全盛期を開いていこう

第7回全国スポーツマン大会の参加者に送った書簡

2015年3月25日

すべての軍隊と人民が白頭^{ベクトゥ}の革命精神で総攻撃戦に立ち上がり、社会主義防衛戦と強盛国家建設のすべての部門で勝利の砲声を轟かせている激動の時期に第7回全国スポーツマン大会が開かれました。

全国の大きな関心のもとに行われる全国スポーツマン大会は、金日成同志と金正日同志が国のスポーツ発展のために築き上げた不滅の業績をさらに輝かせ、党のスポーツ強国建設構想を実現するうえで画期的な局面を開く重要な契機となるでしょう。

スポーツは、国力を強め、祖国の尊厳と栄誉を輝かせ、人民の民族的誇りと自負心を高め、全社会に革命的気概がみなぎるようにするうえで非常に重要な役割を果たします。

偉大な金日成同志と金正日同志は、スポーツの発展を国と民族の強盛・繁栄のための重要な問題と見なし、卓越した思想と指導によってチュチュのスポーツが進むべき前途を示し、スポーツ強国建設の新しい歴史を開きました。

わが党は、金日成同志と金正日同志のチュチュのスポーツ建設思想と意図に即して国のスポーツを発展させるため、スポーツ部門の活動に大きな力を入れています。

党の指導のもとに、全国にスポーツ重視の気風がみなぎり、スポーツ熱がかつてなく高まり、スポーツマンたちが競技で立派な成果を

収めています。党と人民の大きな期待を胸に刻んで発奮したわれらの頼もしいスポーツマンたちは、第30回オリンピック競技大会について世界選手権大会やアジア競技大会をはじめ国際競技で多くの金メダルを獲得することによって、チュチェ朝鮮の気概と威力を全世界に誇示して人民軍将兵と人民に大きな民族的誇りと自負心を抱かせ、彼らを新たな奇跡と偉勲の創造へと力強く鼓舞激励しました。

党の深い関心のもとに、軍人と勤労者の献身的奮闘によって馬息嶺スキー場や美林乗馬クラブをはじめ、世界的水準の近代的なスポーツ施設が新たに建設され、多機能スポーツ施設であるメーデースタジアムや平壤^{ピョンヤン}体育館、青春通り^{チョンチュン}のスポーツ村が短期間に立派に改築されて、スポーツマンと勤労者がスポーツ技術を磨き、スポーツ・文化生活を思う存分享受できる条件が整いました。

しかし、スポーツ部門の活動は党の要求と人民の期待に照らすと相応の水準に達していません。国のスポーツ技術全般が時代の要求と世界の趨勢に比べて立ち後れており、スポーツの科学化水準と物質的・技術的土台も脆弱です。幹部の間にはいまなおスポーツ活動を軽視する誤った傾向が残っており、スポーツ部門に強い規律と秩序が確立していません。

わが党は、今回の大会を通じて党のスポーツ政策貫徹における成果と経験、欠陥と教訓を分析、総括し、スポーツ発展のための革命的な対策を立てることによって、国のスポーツ活動を盛り立て、スポーツ強国建設の確固たる展望を開くことを期待しています。

スポーツ活動に革命的転換をもたらし、数年内にわが国を尊厳あるスポーツ強国の地位につかせるというのはわが党の決心であり、確固たる意志です。

スポーツ強国建設は、わが国をスポーツによって栄える国、スポーツによって強大化する国にするため労苦を重ね、心血を注いだ金日成

同志と金正日同志の構想と念願を実現するための愛国事業です。われわれは、金日成同志と金正日同志の主体的なスポーツ強国建設思想と業績を固守し、立派に継承し発展させて、スポーツ分野で金日成民族、金正日朝鮮の英知と勇猛さを万邦に轟かせなければなりません。

スポーツ強国建設は、社会主義強盛国家を打ち立てるためのたたかいでわが党が重視している一部門です。スポーツ強国建設を推進してこそ、すべての軍隊と人民を国防と労働のためにしっかり準備させて、軍事強国の威力をより高く轟かせ、社会主義経済強国、文明強国を成功裏に建設することができ、チュチェ朝鮮の威容を誇示することができます。

われわれは短期間に国のスポーツ技術を世界的な水準に引き上げ、スポーツを大衆化、日常化し、スポーツの科学化水準を高めて、党のスポーツ強国建設構想を立派に実現しなければなりません。

スポーツ強国建設においてわが党が打ち出している重要な目標は、国の専門スポーツ技術を画期的に発展させて、わが国の選手たちがオリンピック競技大会や世界選手権大会などの国際競技で覇権を握り、国の尊厳と気概を轟かせるようにすることです。

スポーツマンは、スポーツ強国建設の最前線に立っている旗手、突撃隊です。平時に異国の空に共和国の旗を翻す人はスポーツマンだけであり、優勝の金メダルによって祖国の尊厳と栄誉を世界に轟かせるのはスポーツマンの聖なる任務です。スポーツマンは、先軍時代の革命的スポーツマンとしての栄誉ある本分と、祖国と人民の大きな期待を胸に深く刻み、党のスポーツ強国建設構想を実現するためのたたかいで前衛闘士にならなければなりません。

スポーツマンは白頭精神と気概を持つ思想精神的・肉体技術的強者としてしっかり準備し、朝鮮式の威力ある競技戦法を用いて国際競技で連戦連勝しなければなりません。

「白頭の革命精神でスポーツ強国建設の決勝線をめざして力走しよう！」、これがわが国のスポーツマンが掲げていくべき闘争スローガンです。

走るにしても世界の先頭に立って走り、勝つにしても胸のすくように勝ち、100回倒れたら100回立ち上がってあくまで戦って勝利を収めるのが白頭の革命精神を具現したチュチェ朝鮮のスポーツ精神です。

すべてのスポーツマンは白頭の革命精神、白頭の烈風精神で全精神と胸を燃え立たせ、国際競技で英雄朝鮮の新しいスポーツ神話を生み出す党の頼もしいスポーツ戦士、祖国と人民の誇らしい息子、娘にならなければなりません。

スポーツマンを思想精神的に、肉体技術的に、戦術的にしっかり準備させるための鍵は訓練の強度を高めることです。

訓練は立派なスポーツ選手を育てる溶鉱炉であり、競技で祖国の栄誉を轟かせる優勝の金メダルは訓練で流した汗によってもたらされます。スポーツ選手は訓練綱領を党の戦闘命令として、訓練場を党の思想貫徹戦、祖国防衛の激戦の場と見なし、実戦訓練の溶鉱炉の中で自らを思想意志的に、肉体技術的に、戦術的にしっかり鍛えなければなりません。特に、世界的な特技を持つ選手だけが金メダルによってスポーツ強国建設に寄与できるということを心に銘記し、誰もが特技を持つ強者になるために奮闘努力しなければなりません。

訓練と競技の組織者、実行者である監督の役割を一段と強めるべきです。

選手とチームの実力と競技の勝敗は監督にかかっています。監督は、世界的な強豪を育てる名監督になるという満々たる野心を持ち、自分の水準を絶えず高めなければなりません。訓練でマンネリズム、恰好づけを排撃し、現実的かつ科学的な訓練計画を立て、訓練方法を改善し、選手に対する要求の度合いを強めて、彼らがいかなる競技

状況にも巧みに対処できるよう準備させるべきです。

朝鮮式のすぐれた競技戦法を編み出し、積極的に活用すべきです。

スポーツ競技における勝利は、スポーツマンの思想精神的・肉体技術的準備とともに、競技戦法の優越性と威力によって保障されます。スポーツマンは、金正日同志が示した思想戦、闘志戦、速度戦、技術戦の競技原則と方法を一貫して堅持し、世界的な強豪に堂々と立ち向かって勝てる変化無双のすぐれた競技戦法を絶えず編み出し、磨いていくべきです。

朝鮮式の競技戦法を完成し、活用するうえで重要なのは、スポーツ競技をパルチザン式攻撃戦法で行うようにすることです。スポーツ競技をパルチザン式攻撃戦法で行うという思想は、思想戦、闘志戦、速度戦、技術戦の競技原則と方法の全面的具現であり深化発展です。

スポーツ部門の幹部と監督はパルチザン式攻撃戦法を種目別スポーツ競技の実践に具現して、競技で主導権を握り、勝利を収めるようにしなければなりません。種目別協会では、それぞれの種目にパルチザン式攻撃戦法の要求を具現するための威力ある巧みな競技戦術と競技方式をさらに研究して完成し、積極的に活用していくべきです。

選手を思想意志的に、肉体技術的にしっかり準備させ、朝鮮式の競技戦法を積極的に活用するようにさせるためには、スポーツ競技を盛んに行わなければなりません。スポーツ競技はスポーツ技術、競技戦法の発現過程であると同時に、それをより高い水準に発展させる重要な契機となります。選手と監督が実際の競技を通じて敗北の苦汁もなめ、勝利の快感も覚えてこそ、その過程で教訓を汲み取り、経験を積みながら、競技技術と戦法をさらに磨くために発奮するようになります。

共和国選手権大会をはじめ国家的な競技大会を年中引き続き開催し、各体育団が訓練競技や点検競技、挑戦競技、往復競技をたびたび

行い、スポーツ技術をさらに発展させなければなりません。また、多くの選手を国際競技に参加させて技術水準を高め、実戦経験を積むようにすべきです。

勝算のあるスポーツ種目を発展させることに大きな力を入れなければなりません。

スポーツ部門では、朝鮮人の体質的特性に合い、これまで国際競技でめざましい成果を収めた伝統のあるスポーツ種目を勝算のある種目とし、それに力を集中すべきです。女子サッカーやマラソン、重量挙げ、ボクシング、卓球、それにレスリング、柔道、器械体操、アーチェリーなどの種目でまず世界の覇権を握り、その地歩を固めるべきです。勝算のある種目を主要攻略対象として発展させながら、国防体育、海洋スポーツ、冬季スポーツ種目など他の種目を追いつかせて、より多くのスポーツ種目でアジアの覇権を握り、ひいては世界の覇権を握るようにしなければなりません。民族スポーツ種目であるテコンドーとシルム（朝鮮相撲）を大いに奨励して、全国をテコンドー化し、わが国のテコンドーの気概を世界に轟かせ、テコンドー技術と伝統的なシルム技術手法をさらに発展させるべきです。

スポーツ選手の後進育成とスポーツ部門の活動家養成事業をさらに改善、強化しなければなりません。

スポーツ選手の後進育成事業を長期的な展望に立って行うべきです。世代交替と循環がどの部門よりも速いスポーツ部門において、選手の後進育成事業は国のスポーツ技術発展の前途にかかわる非常に重要な事業です。スポーツ発展の明るい未来は、優秀なスポーツ種目の覇権的地位を受け継ぎ、スポーツの明日を担って立つ有能なスポーツ選手の後進をどれほど多く育成するかにかかっています。

スポーツ選手の後進としては、頭がよく、肉体的にもすぐれており、種目別選手としての適性体質を備えている対象を選抜するのを原則

とすべきです。スポーツ部門では党組織と青年同盟組織、教育部門との関係のもとに、スポーツ選手の後進選抜事業を日常的にねばり強く行うべきです。

スポーツ選手の後進を正しく選抜するとともに、彼らを手塩にかけて育てなければなりません。市・郡青少年体育学校では、党の要求と世界的なスポーツ発展の趨勢に即して基礎技術教育を強化し、前途有望な優秀な選手の後進を体系的に育成すべきです。

スポーツ指導幹部や体育団の監督、体育の教員をはじめ、スポーツ部門の活動家の水準を高めることに力を入れなければなりません。

スポーツ部門の教育機関では、前途有望な対象を選抜して教育し、体育の授業と訓練の質を一段と高めて、有能なスポーツ部門の活動家を多数育成すべきです。朝鮮体育大学では、発展する現実の要求に即して教育の内容と方法、教育条件と環境を改善してスポーツ部門の活動家養成の模範を創造し、スポーツ部門活動家教育単位に広く一般化させるべきです。

現職のスポーツ部門活動家の再教育に力を入れなければなりません。現職のスポーツ部門活動家を計画的に教育機関に送って再教育課程を経るようにするとともに、スポーツ部門活動家の再教育講習を実質的に行い、スポーツ部門活動家の技術水準と資質を絶えず高めるべきです。スポーツ部門活動家の実務水準を高めるための経験発表会や模範講習、実務講習なども定期的に行うべきです。

スポーツを大衆化、日常化して全人民がスポーツを好み、全国がスポーツ熱で沸き立つようにすべきです。

スポーツの大衆化、日常化は、スポーツ強国の建設においてわが党が打ち出している重要な政策です。わが国でスポーツは、人民のための事業であり、人民自身の事業です。スポーツを大衆化、日常化してこそ、すべての人民が健康な体で祖国防衛と強盛国家建設に大いに寄与

することができるのです。国の専門スポーツ部門を速やかに発展させるためにも、スポーツの大衆化、日常化の方針を貫徹しなければなりません。

学校体育事業を改善、強化すべきです。

学校で体育事業を強化してこそ、学生・生徒を壮健な体力を持った未来の担い手として育て上げ、彼らの中から立派なスポーツ選手の後進を多数養成することができます。学校体育事業では、青少年学生の背を伸ばし、身体を調和よく発達させ、彼らにスポーツの基礎知識と一つ以上のスポーツ技術を身につけさせることに重点を置くべきです。青少年学生に、勇敢さと忍耐力、強靱さを培わせる国防体育に相応の力を入れるべきです。学校では、体育教員の水準を高め、体育の質を決定的に高めなければなりません。各学校で、スポーツ施設を十分に整え、学生・生徒の特性にかなったさまざまな課外スポーツ活動を行い、種目別専門化スポーツサークルを正常に運営するようにしなければなりません。

機関、企業、協同農場でスポーツ活動を活発に繰り広げるようにすべきです。

機関、企業と協同農場は、自分の単位の実情に合わせて人民保健体操、大衆リズム体操、健康テコンドーをはじめ各種の運動を正常化し、祝日や記念日、休日などに多彩なスポーツ競技や体育遊戯を催して、人々が競い合ってスポーツ活動に積極的に参加するようにしなければなりません。家庭でも朝の体操や体育娯楽をはじめ健康増進による運動を活発に行うようにすべきです。

全国道対抗スポーツ競技とともに、市、郡の間、機関、企業、協同農場の間に対抗競技を組織して、勤労者の心身を鍛えさせ、スポーツ熱をさらに盛り上げなければなりません。スポーツ競技を行う時には、応援を綿密に手配して競技の雰囲気を高揚させ、選手の士気を

高め、集団の組織力と団結力を誇示するようにすべきです。

模範体育郡、模範体育単位称号獲得運動を活発に繰り広げ、スポーツ月間活動を着実に組織しなければなりません。

スポーツの科学化を力強く推進すべきです。

スポーツ強国建設の勝利の鍵は、スポーツを科学化することにあります。スポーツの科学化はスポーツ発展の強力な推進力です。世界的にスポーツ技術が急速に発展している現実、スポーツ科学技術競争で勝てば勝者になり、負ければ敗者になるということを示しています。祖国の尊厳と榮譽を世界に轟かせようとするわれわれの頼もしいスポーツ選手の強い精神力に高いスポーツ科学技術が裏打ちされれば、国のスポーツ発展では大きな革新が起こるでしょう。

スポーツ部門のすべての幹部と選手、監督がスポーツ科学知識と技術で武装するとともに、かつての古い経験にこだわる傾向を克服し、訓練と競技、スポーツ教育と後進の育成をはじめスポーツの各分野を現代スポーツ科学に基づいて改善し発展させていかなければなりません。

スポーツ科学研究部門では、主体的立場に立って種目別スポーツ技術を朝鮮式に発展させ、特に、党が重視する種目の技術を発展させるうえで提起される科学技術上の問題を解決するための研究に優先的に力を入れなければなりません。これとともに、生理学、生化学など基礎科学の研究と、選手のコンディショニングと心理調整、栄養供給を科学化するための活動を強化し、選手の肉体的能力を向上させる種々の栄養食品を積極的に研究、開発しなければなりません。先端スポーツ器具を考案、利用し、種目別の競技服をはじめスポーツ器具を近代化、国産化するための研究に力を入れなければなりません。

スポーツ科学技術情報活動を活発に行って、選手と監督が世界の種目別スポーツ技術発展の趨勢と、国際競技で対戦する相手チームの資料に精通し、それに対処していかなければなりません。

国家的にスポーツ科学の研究に必要な資料と先端設備、測定器材、試薬をはじめ研究条件を十分に整えることに深い関心を払うべきです。

スポーツの科学化を実現するうえで体育科学院の任務が重要です。体育科学院は、スポーツ科学研究陣容を固め、わが国の実情と現代スポーツ科学発展の趨勢に合わせてスポーツ科学発展計画を先を見通して、現実に即して立て、スポーツ科学研究において最先端突破戦を力強く展開しなければなりません。

体育省に派遣された2・16科学者・技術者突撃隊は、朝鮮式の授業訓練支援システムとスポーツ器具、疲労回復及び栄養食品を積極的に開発、導入して、高いスポーツ競技成果を科学技術的に裏打ちしなければなりません。

スポーツ強国の建設におけるすべての課題を立派に遂行するためには、体育指導機関の機能と役割を全面的に強めなければなりません。

国家体育指導委員会は、党のスポーツ強国建設構想と要求に即してスポーツ部門の活動体系を改善し、国のスポーツ発展のために国家的に解決すべき重要な問題を適時に討議、決定し、対策を立てなければなりません。国家体育指導委員会書記局の役割を強めて、国中にスポーツ熱風を巻き起こし、各級体育指導委員会をはじめすべてのスポーツ政策執行単位が党のスポーツ方針を貫徹するための活動を正しく行うよう指導し、国家体育指導委員会の委員と後援団体が受け持ったスポーツ部門を物心両面から積極的に支援するようにすべきです。

体育省は党のスポーツ強国建設構想を実現するための科学的な国家スポーツ発展戦略を立て、段階別に着実に実行しなければなりません。体育省の活動家は近視眼的な観点で目前の競技の組織にのみ汲々とする消防隊式の活動態度を捨て、すべての活動を先を見通して計画的に作戦し、根気よく推進しなければなりません。また、党のスポーツ政策貫徹のための活動で中心をとらえ、体育団とスポーツマンの中に

入って彼らの精神力を發揮させ、スポーツの科学化水準を高めるために極力努力しなければなりません。中央体育団と道体育団、機関、企業の体育団をバランスよく發展させ、体育団間の競争熱風を起こして国の全般的なスポーツ水準を高めなければなりません。スポーツ部門の活動秩序を正しく立て、スポーツ部門に軍隊のような強い規律を確立しなければなりません。

平壤市と各道・市・郡体育指導委員会は、当該地域のすべての部門、すべての単位がスポーツを大衆化、日常化するという党の方針を立派に貫徹するよう正しく指導し、体育団と青少年体育学校の活動を実質的に援助し導かなければなりません。

国のスポーツ發展に有利な環境と条件を整えるための対外活動を積極的に展開しなければなりません。スポーツ部門では、共和国の尊厳と利益を最優先させて国際スポーツ機構との活動を戦略的に展開し、対外的に招待競技、遠征競技、共同訓練を多く行わなければなりません。

スポーツ部門の物質的土台を強固にするための活動に革命的改善をもたらすべきです。

スポーツ強国建設は、十分な物質的条件が保障されなければ成功裏に実現することができません。スポーツ部門の物質的土台を強固にすることに党と国家が大きな力を入れなければなりません。

平壤市と各地方に体育館と競技場、水泳館、射撃館、肉体訓練館など近代的なスポーツ施設を建設し、随所にスポーツ公園を整えて、全国がスポーツ施設網でおおわれるようにすべきです。スポーツ施設を立派に整えると同時に、それに対する正常維持、正常補修、正常管理を行わなければなりません。

スポーツ器具工場を近代的に整備し、良質のスポーツ器具を生産してわが国のスポーツマンと人民がそれを広く利用できるようにすべき

です。必要なスポーツ器具を何としても国産化するために努力しなければなりません。スポーツ訓練基地を立派に築き、スポーツ選手が四季を通じて訓練できる条件を整えなければなりません。

スポーツ選手に対する給養活動に深い関心を払うべきです。スポーツ部門の給養基地を強固に築き、生産を正常化して、スポーツ選手に各種飲料と栄養食品を十分に供給しなければなりません。

国家的にスポーツの発展に必要な資金を保障するための対策を立てる一方、スポーツ部門が必要な資金を自力で解決できるよう大いに援助すべきです。

国のスポーツ技術を速やかに発展させ、スポーツ熱を盛り上げるためには、スポーツに対する社会的関心を一層高めなければなりません。

スポーツに対する社会的関心を高めるうえでの基本は、まず幹部がスポーツ事業に対する正しい観点に立つことです。すべての部門、すべての単位の幹部は党の意を体してスポーツ事業を重視し、党のスポーツ政策を貫徹するため積極的に乗り出し、大衆スポーツ活動に模範的に参加しなければなりません。

スポーツマンを社会的に大いに押し立て、優遇すべきです。国際競技で祖国の榮譽を轟かせたスポーツマンを愛国者、英雄として押し立て、彼らに対する政治的評価と物質的評価を正しく行って、人々がスポーツマンを尊敬し、羨望するようにすべきです。党と国家がスポーツマンの生活に深い関心を払うべきです。出版・報道機関はスポーツ競技に関するニュースと資料をそのつど広く紹介、宣伝し、文学・芸術部門ではスポーツマンに力と勇気を与え、大衆のスポーツ熱をあおる文芸作品をたくさん創作しなければなりません。

スポーツ事業に対する党の指導を一層強化すべきです。

各級党組織は、党のスポーツ強国建設の構想を実現することを党委員会あげての活動とし、政策的指導を着実に行うべきです。そして、

スポーツ部門に党の指導体系を確立し、金日成同志と金正日同志の遺訓と党のスポーツ政策を決死貫徹するための組織・政治活動を綿密に行わなければなりません。また、スポーツ部門の幹部陣容を、党への忠誠心と実力が高く、国のスポーツ発展に大いに寄与できる人で固めなければなりません。

スポーツ部門の党組織は、スポーツマンの精神力を発揮させるための政治活動を火線式に力強く展開すべきです。スポーツマンの間で偉大性教育を基本とする5大教育を着実に行って、彼らを党と領袖の恩恵と祖国の貴さを胸に刻み、競技ごとに赫々たる成果を上げる党の真のスポーツ戦士に育てなければなりません。各党組織はスポーツ部門で輩出した先軍時代の典型を押し立て、すべてのスポーツマンが彼らの精神世界と訓練気風、道徳的品格を見習うようにすべきです。

金メダルによって祖国の尊厳と榮譽を世界に轟かせ、誇り高い生の足跡をはっきりと残したスポーツマンはわが党と祖国と人民が記憶するスポーツ英雄、真の愛国者としてチュチェのスポーツ強国建設史に記されるでしょう。

わたしは、すべての幹部とスポーツマンが今回の大会を契機にスポーツ強国建設に新たな転換をもたらすことによって、党の信頼と期待に必ず応えるものと確信しています。

白頭山英雄青年発電所は誇るべき青春大記念碑、 青年強国の象徴である

白頭山英雄青年発電所竣工式で行った演説

2015年10月3日

頼もしい青年前衛諸君！

みなさん！

同志のみなさん！

今日われわれは、全国の軍隊と人民の熱烈な祝賀の中で白頭山英雄青年発電所の竣工を全世界に宣布することになります。

偉大なわが党に従う先軍時代の青年たちの不屈の気概を示すかのように巨大な白頭山英雄青年発電所が築かれたことは、栄えある朝鮮労働党創立70周年を意義深く飾る大慶事であり、尊厳あるわが国家の洋々たる未来を予告する大きな出来事です。

英雄青年の神話が創造された白頭山の麓のこの発電所建設場で、われらの頼もしい青年たちは愛国衷情の貴い血と汗を流し、決死貫徹の精神をもって青春大記念碑を全世界がうらやむほど高く築き上げることによって、党中央の期待に立派に応えました。

党創立70周年までに白頭山英雄青年発電所を先軍時代の青年たちの大記念碑として立派に築き上げようという、党の戦闘的な呼びかけを血潮たぎる青春の胸に受け止めたわれらの青年たちは、朝鮮青年運動史上最も輝かしい偉勲の足跡をこの白頭の大地にしりました。

わが党の前衛闘士である白頭山英雄青年突撃隊員たちは、首都平壤から数百里離れた高く険しいこの深山溪谷で長年にわたって万年

ダムを築き、貴重な青春時代の力と熱情を惜しみなく捧げました。

1、2年ではなく長い年月、肌を刺す北方の酷寒の中でハンマーとかなてこで天然岩を砕き、山を崩してダムを築き、水路トンネルを一寸一寸切り開いていった突撃隊員たちの勤労の偉勲は、どんな文章や言葉をもってしても言い表すことができません。

極寒に運搬手段まで凍りつくると各種のそりで輸送路を切り開いた突撃隊員たち、西頭水ソドゥの身を切るような冷たい水の中に飛び込み、全身が「氷柱」となってレールを支えた決死隊員たちをはじめ、発電所建設のために捧げた青年たちの革命性と犠牲的精神、愛国心を前にしては誰しも頭が下がるでしょう。

特に、わが党が与えた白頭青春の胆力と勇猛心をもって昼夜を分かたぬ白熱戦を繰り広げて、10年間にした仕事に匹敵する膨大な作業課題をわずか120余日間でやり遂げ、1号発電所のダムを完成したことは、わが党の青年強国建設史を誇るべき勤労の成果によって輝かせるために総決起した白頭の青年たちと建設者の愛国的献身が生んだ忠誠心の結実であり、党の懐で教育、育成された朝鮮の青年たちだけが創造しうる英雄青年の神話です。

1号発電所のダムを築く過程を通じて、われらの青年たちは時代の英雄、創造の巨人に成長し、わが党の青年重視の歴史を現実によって証明しました。

あそこに見えるあの高いダムはわれらの青年前衛の燃えるような愛国的忠誠心の蓄積であり、1号発電所のダムの高さは英雄青年を擁しているわが祖国、青年強国の尊厳の高さです。

発電所の建設が忙しい中でも、水没区域の人民のために社会主義の理想村をつくり、発電所地区の樹林化、園林化も一手に引き受けた青年突撃隊員と青年軍人たちの闘争気風は、党政策を10なら10、100なら100、もれなく決死貫徹するわれらの青年たちの高潔な忠誠心の

世界を如実に示しています。

この地に築かれたすべての大記念碑的建造物にはわれらの青年たちの英雄的偉勲がしるされており、青年という名を冠する建造物は数知れません。

この世に、われらの青年たちのように、きらめく都市の繁華街ではなく、人跡まれな山奥にいちやく駆けつけ、党の志を実現し、そこに生き甲斐を感じる青年たち、進んで「白頭青春大学」というカリキュラムをつくり、毎日、いつも良心の点数をつけながら自らを革命的に修養しているそのような立派な青年たちはいません。

わたしは、青年突撃隊員たちの誇らしげな闘争ぶりを見て涙が出るほどみなさんのことがありがたく思われ、みなさん一人ひとりをあの空まで抱き上げてやりたい気持ちを抑えることができませんでした。

朝鮮革命の前途に試練と難関が横たわるたびに、わたしの心の中には、白頭山英雄青年発電所建設場を進んで訪ねて人生の第一歩を踏み出し、白頭の大地に愛国のシャベルを入れ、愛国の血と汗を捧げ、青春大学の卒業証書を受けた青年たちが柱として立っていました。

今、世界的にホット・スポット、紛争地域で青年問題が第一の難問として提起されていますが、われらの青年はわが党の心の支え、磐石の支持点となっています。

他の対象工事とは異なり、最悪の条件で進められた白頭山英雄青年発電所の建設で英雄的偉勲を立てた青年たちのことを思うと、青年たちのために、祖国の未来のためにあくまで革命を続けなければならないという不屈の意志が湧き上がってきます。

わが党は確かに、福の中でも最大の福である青年福に恵まれています。

党中央は、血のにじむ努力と犠牲的な闘争によって、わが党の決心はすなわち現実であり実践であることを証明し、先軍時代の青年前衛

の気概を全世界に轟かしたわれらの頼もしい青年たちを高く評価します。

意義深いこの場を借りて、青年たちを真珠や宝石のように大事にし、押し立ててくれた金正日同志の心まで合わせて、発電所の建設に参加して大きな勤労の偉勲を立てた白頭山英雄青年突撃隊員と人民軍軍人、すべての建設者に朝鮮労働党の名であつて感謝と戦闘的な挨拶を送ります。

同志のみなさん！

今日このように白頭山英雄青年発電所の竣工式場に立つてみると、遠くの錦繡山^{クムスサン}太陽宮殿からわれわれを見下ろし、でかしたと祝福しておられる金正日同志への思いが一層つづります。

白頭山英雄青年発電所は、金正日同志の燃えるような青年愛、未来愛が凝縮されているわが党の青年重視政治の威力を誇示する誇るべき創造物です。

革命の頼もしい継承者であり、社会の最も活力ある集団である青年たちが立ち上がれば、この世に不可能というものはあり得ないという革命信条を堅持してきた金正日同志は、青年たちを固く信じて白頭山英雄青年発電所の建設を青年同盟に一任してくれました。

金正日同志は、人民軍や内閣に任せることもできる発電所の建設を青年たちに一任したのは、青年同盟がわが党の構想を無条件に貫徹する力のある戦闘組織であるからであり、特にその過程を通じて青年たちを教育し、鍛えるためであると再三述べました。

金正日同志は、革命の聖山——白頭山を眺めやりながら、党の偉業を忠実に継承している青年たちの志向をこめて突撃隊の名称も意義深く呼ぶようにし、発電所の建設に関連して提起される問題をみな解決してくれました。また、特別機まで飛ばして突撃隊員たちに愛情のこもった綿入れも送ってくれました。

革命的生涯の末期の日々、不自由な体で外国訪問を終えての帰路、党と国家の数々の重大事も後回しにし、山容の険しい発電所建設場を訪ねて青年たちの闘争成果を高く評価し、彼らを新たな英雄的偉勲へと導いた金正日同志の涙ぐましい愛国的献身の労苦は、発電所のここかしこにはっきりとされるされています。

党創立70周年を迎えて白頭山英雄青年発電所が青年大記念碑として立派に築かれたことは、青年たちを革命のたくましい継承者に育て上げた金日成同志と金正日同志、わが党の賢明な指導の誇示となります。

党が白頭山英雄青年発電所の建設過程をみて一番うれしく思うのは、発電所のダムが完成し、白頭山地区の電力不足の問題を解決できるようになったことより、青年たちが発電所の建設を通じて金正日同志の意図どおりに、一つの思想で武装し、一層固く団結したことです。これが一番重要なことであり、われわれにとって最大の成果であります。

10余年にわたる自然との苦難に満ちた大激戦の中で、党中央と運命の血筋を結び、死すとも変わらぬ革命信念をもって党を決死擁護するわれわれの時代の青年英雄、青年中核が数多く輩出しました。

白頭の清い水と空気を飲み、吸いながら心身を鍛え、白頭の烈風に打たれながら胆力と信念を養った青年前衛はわが党の最も頼もしい継承者であり、社会主義祖国を支えるたくましい柱です。

党の信頼と愛情のもとに、組織力と規律性が強く、革命熱、闘争熱に燃えるチュチェの革命偉業達成のための猛将の大集団が育ったことは、数十、数百万キロワットの電力を得ることに比べられない大きな勝利です。

このような青年大軍を擁しているがゆえに、わが党は強く、わが祖国はこの世にまたとない青年強国として威容を轟かせているのです。

白頭山英雄青年発電所の建設を通じて、朝鮮青年運動の貴重な財産である先軍時代の青年突撃精神と青年文化が創造されました。

朝鮮革命の起源が開かれた革命の聖山——白頭山が間近に見えるこの大自然改造戦闘場で創造された先軍時代の青年突撃精神は、党の呼びかけを胸に刻みつけ、万事をさしおいて突き進む「まっすぐに」の精神であり、炸裂する爆薬のように一挙に山を崩し、川の流れをせき止める強い攻撃精神であり、筆舌につくしがたい悪条件のもとでも同志的友愛と集団の威力によって困難を乗り越える自力自強の精神です。

先軍青年文化は、きらびやかな人のものではなく、高尚なわれわれのものを開花させる健全な文化、困難であればあるほど革命の歌を高らかにうたい、活気に満ちて前進する戦闘的な文化、いかなる環境のもとでも几帳面で文化的な生活を営む先軍時代の社会主義生活文化の典型です。

天池の清い水のように純潔で、白頭のチョウセンカラマツのように剛直なこのような精神、このような文化が全国の青年隊伍にみなぎるなら、白頭山青年強国の威力は百倍に強まるでしょう。

それゆえわが党は、ここに白頭山英雄青年突撃隊員たちの記念碑と偉勲展示館を建ててその功績を末長く伝え、白頭山地区の革命戦跡を踏査するすべての人が現地で白頭の青年たちの精神と文化を見習うようにするつもりです。

白頭山英雄青年発電所が竣工することによって、革命と建設で最も難しい問題である青年の教育問題を立派に解決し、青年強国を打ち立てたわが党の偉大さが全世界に誇示されました。

意義深い10月の空に高く響いた青年重視思想万歳の歓呼の声は、青年を変質させ、切り崩してわれわれの社会主義を崩壊させようとする敵の策動を粉碎する恐ろしい雷声となるであろうし、最後の勝利の

ための全人民的総進軍に新たな拍車をかける高らかな信号弾の銃声となるでしょう。

同志のみなさん！

青年を時代の主人公として、総進軍隊伍の前列に立たせて強盛国家の門札をいち早く掲げさせようというのは、わが党の確固たる決心であり、意志です。

今党中央は、われらの青年たちを、わが国、わが祖国の美しい未来を建設するためのたたかいで肩を組んでともに進む頼もしい同志、戦友として固く信じています。

わが党は、数百万の青年大軍の底知れない力を信じて世界を圧倒するすばらしい設計図を示しており、党中央が作戦を練るすべての事業の中心には青年たちが堂々たる位置を占めています。

党の指導は朝鮮青年運動の生命であり、青年大軍の威力は党の指導に従うところにあります。

すべての青年は、白玉のような忠誠心と清らかな良心を持って常に党に従ってまっすぐに、力強く前進すべきです。

「白頭の烈風に帆をかけ、朝鮮革命の針路にそって疾風のごとく突き進もう！」、わが党のこの信頼のスローガン、闘争のスローガンが、青年が生活を営み、働くすべての所で強く脈打つようにすべきです。

青年が沸き立ってこそ全国が沸き立ち、青年の足取りが速くてこそ富強な未来が早まるのです。

若さによって躍動し飛躍する偉大な祖国は今、青年たちを新たな偉勲が創造される強盛国家建設の活動舞台に呼んでいます。

青年たちは、党の構想と決心を実現する聖なる闘争に敢然として立ち上がり、青年という名を冠する創造物を至る所に建てることによって、人生に一度しかない貴重な青春時代をいささかの悔いも残すこと

なく輝かせていかなければなりません。

青年なら、何か一つ研究しても世界を驚嘆させる最先端のものをつくりだし、何か一つ仕事をしても大空を飛ぶ超音速飛行機のスピードでやり遂げる雄大な抱負と進取の気性を持たなければなりません。

すべての青年は革命闘争の各部門で青年突撃隊、青年近衛隊、青年作業班、青年分組運動を果敢に展開して、どこも青年たちが活躍してにぎわうようにしなければなりません。

白頭の大地で創造された先軍時代の青年突撃精神と青年文化を見習う運動を全社会的に力強く繰り広げなければなりません。

白頭山英雄青年突撃隊員たちの模範を見習う運動は、発展する現実 に即して青年教育に転換をもたらし、われわれの社会の雰囲気を一新 するための一大思想攻勢であり、帝国主義者の思想的・文化的浸透策 動を断固粉碎し、われわれの思想、われわれの精神、われわれの文化 を固守するための大思想戦です。

育ちゆく新しい世代は言うまでもなく、全国のすべての勤労者が、 青年突撃隊員たちがどのように英雄青年の神話を創造し、彼らが悪戦 苦闘の日々に流した愛国の血と汗がどれほど貴重なものであるのかを肝 に銘じて、白頭の青年たちのように生き、たたかうようにしなければ なりません。

党の宣伝網と出版・報道物を通じて、白頭山英雄青年突撃隊員たち の思想・精神世界と闘争気風、几帳面な仕事ぶりと革命的樂觀主義を 広く紹介、宣伝して、全国が彼らを見習う運動で沸き立つようにすべ きです。

各級党組織と青年同盟組織は、青年運動を強化することは党を強 め、国家を強める最大の重大事であり、革命の戦略的要求であるこ とを銘記し、青年たちを党の後続部隊、先兵、両翼部隊として鍛え 上げることによって、青年強国を打ち立てたわが党の業績を末長く

輝かせていかなければなりません。

チュチェ革命の根がつき、朝鮮人民の精神的支柱となっている白頭の大地から真っ先に強盛国家建設勝利の万歳の声が響き渡るようにしようというわが党の決心は確固不動です。

白頭山英雄青年突撃隊員たちとすべての建設者は、これまでの成果について連続攻撃、継続前進、継続革新する心構えをさらに固めなければなりません。

わが党中央は英雄青年たちを固く信じて、来年の青年の日までに白頭山英雄青年3号発電所の建設を無条件に終えることを命令します。

また、青年たちが先頭に立って^{ヘサン}恵山——^{サンジヨン}三池淵間広軌鉄道の建設を推し進め、三池淵郡を朝鮮革命の発祥地にふさわしくより立派に整え、^{リャンガン}両江道のジャガイモ栽培をはじめ経済活動全般と人民生活の向上において全国のモデルを創造しなければなりません。

金日成同志と金正日同志が生涯の貴い遺産として譲り渡してくれたわが国、わが祖国の強盛・繁栄のための誇りある進軍路で、党中央は青年たちを信頼し、青年たちは党を固く信じて従い、明るい未来に向かって邁進しましょう。

党と祖国と人民は、青年たちが白頭の大地に流した愛国衷情の汗を永遠に忘れないでしよう。

尊厳ある白頭山青年強国の主人、わが党に限りなく忠実な青年前衛たちに栄光あれ！

革命発展の要求に即して3大革命赤旗獲得運動に 根本的な転換をもたらそう

第4回3大革命赤旗獲得運動先駆者大会の
参加者に送った書簡

2015年11月20日

歴史的な朝鮮労働党第7回大会をわが党の歴史に特記すべき革命の最盛期として迎えるという党の戦闘的呼びかけにこたえて全党、全軍、全人民が敢然として立ち上がり、総攻撃戦を果敢に繰り広げている激動の時期に、3大革命赤旗獲得運動開始40周年に際して第4回3大革命赤旗獲得運動先駆者大会が開かれることとなります。

第4回3大革命赤旗獲得運動先駆者大会は、革命発展の要求に即して3大革命赤旗獲得運動の炎をさらに燃え上がらせ、社会主義強盛国家の建設を力強く推し進める上で重要な契機となるでしょう。

偉大な領袖金日成同志と偉大な指導者金正日同志は自ら3大革命赤旗獲得運動を提唱し、革命と建設のすべての分野で思想、技術、文化の3大革命を力強く繰り広げるよう賢明に指導し、チュチェ革命偉業、社会主義強盛国家建設偉業の遂行において不滅の業績を築きました。

金日成同志は史上初めて、社会主義制度が確立した後も思想、技術、文化の各分野で革命を続けなければならないという思想を打ち出し、3大革命を社会主義建設の戦略的路線として提示するとともに、それを実現するための大衆運動として3大革命赤旗獲得運動を構想しました。3大革命赤旗獲得運動はチョンリマ（千里馬）作業班運動の深化、発展であり、3大革命の遂行と大衆運動を有機的に結合して人間改造と

社会主義建設に画期的な転換をもたらした歴史的出発点でした。

金正日同志は、金日成同志の崇高な志を体して3大革命赤旗獲得運動の火を点じ、精力的に指導して思想・技術・文化革命の遂行で輝かしい成果を収めました。今日、朝鮮人民が高い自主的尊厳を持つ革命の主体となり、わが祖国が政治・思想強国、世界的な軍事強国としての威容を万邦に轟かせ、知識経済強国、文明国の建設に向けて力強く前進することができたのは、金正日同志が3大革命赤旗獲得運動をチュチェ革命偉業遂行の強力な武器とし、賢明に導いてもたらされた貴い結実です。

私は、党と領袖への限らない忠誠心をもって3大革命赤旗獲得運動を力強く繰り広げ、富強な祖国建設に大いに寄与したすべての大会参加者と全国の3大革命旗手、先軍時代の功労者に、朝鮮労働党の名であつた感謝と戦闘的な挨拶を送ります。

今日われわれには、チュチェ革命の新しい時代の要求に即して3大革命赤旗獲得運動に革命的な転換をもたらし、一日も早く社会主義強盛国家を建設すべき重大な課題が提起されています。

3大革命赤旗獲得運動は強盛国家建設の強力な推進力であり、チュチェ革命偉業の最後の勝利を早めるための威力ある武器です。

強盛国家建設のための闘いは本質上、思想、技術、文化のすべての分野を金日成・金正日主義の要求通りに改造していくための闘いです。

人民の夢と理想を全面的に実現するための最も高い目標を掲げ、前人未踏の雪道を踏み分けて偉大な創造と変革をもたらしていく強盛国家建設の過程は、その主人である人々を、チュチェ思想、先軍思想を骨の髄まで体質化した真の革命家、精神力の強者に育て上げる過程であり、科学技術の威力によって人民経済の飛躍的發展を成し遂げ、最上の文明を最高の水準で創造するための闘争過程です。思想・技術・

文化革命を力強く展開してこそ、政治・思想強国、軍事強国、青年強国の威力を百倍、千倍にし、経済強国、文明強国の目標を最大限繰り上げて達成することができます。

金日成同志と金正日同志が独創的に打ち出し、具現してきた思想、技術、文化の3大革命路線は、昨日も今日も明日も永遠の生命力を持つ百戦百勝の旗印であり、社会主義建設でわが党が堅持していくべき総路線です。

今日、帝国主義反動勢力は、強盛国家の建設を目指す朝鮮人民の闘いを阻もうとして前代未聞の反共和国圧殺策動を続けています。帝国主義反動勢力との対決は、最も優れたわれわれの思想と文化を固守し輝かせ、チュチェ科学技術の威力を全面的に強化して、政治と軍事、経済と文化の各分野で資本主義を圧倒し打ち負かすための闘いです。思想、技術、文化の3大領域で革命の旗を高く掲げて継続前進、継続革新してこそ、白頭で切り開かれたチュチェ革命偉業、先軍革命偉業はあらゆる挑戦と試練をはねのけ、絶えず生々発展することができます。今こそ、思想、技術、文化の三本の赤旗をより高く翻し、資本主義に対する社会主義の決定的勝利を収め、時代と歴史に対する朝鮮革命家の重大な使命と任務を全うすべき責任重大な時期です。

思想、技術、文化の3大革命路線を貫徹して最後の勝利を早めるためには、3大革命赤旗獲得運動に革命的な転換をもたらさなければなりません。

3大革命赤旗獲得運動は、全社会を金日成・金正日主義化するというわが党の最高綱領をそのまま闘争スローガンとしている最も高い形態の運動であり、全国の人民が参加する全人民的な大衆運動です。

3大革命赤旗獲得運動には、革命そのものを人民に対する熱烈な愛とし、人民を偉大な存在に育て、彼らの自発的熱意と創造的知恵を余すところなく発揮させて革命と建設を進めるというわが党の崇高な人民

重視思想が秘められており、革命の前途に難関と試練が重なるほどまっしぐらに突き進む攻撃精神と不屈の意志を持って継続革新、継続前進していく白頭の赤旗精神が集大成されています。

思想、技術、文化の各分野で一大変革を起こし、最後の勝利の早道を開く上で、3大革命赤旗獲得運動ほど実効性が高く、威力ある運動はありません。

われわれは3大革命赤旗獲得運動を一層力強く展開して、社会の全構成員を真の金日成・金正日主義者に育て上げ、朝鮮革命の政治・軍事陣地を鉄壁のように固め、経済強国建設と文明国建設を推し進めて、この地に国力が強く、あらゆるものが栄え、人民がこの世になにうらやむことなく暮らす社会主義強盛国家を打ち立てなければなりません。

しかし今、3大革命赤旗獲得運動は時代の発展と党の要求に即応した相応の水準で進められていません。

3大革命赤旗獲得運動で人々の思想改造や生産よりも整備などに偏る傾向が克服されておらず、一部の単位では条件の不備を云々して敗北主義に陥り、3大革命赤旗獲得運動を積極的に展開していません。3大革命赤旗獲得運動に対する党の指導も発展する現実の要求に追いついておらず、マンネリズムや枠にはまって形式的に進められるといった傾向がなくなっています。そのため、3大革命赤旗獲得運動の生命力が十分に発揮されていません。

3大革命赤旗獲得運動に見られる傾向を克服し、この運動に革命的な転換をもたらして、金日成同志と金正日同志の不滅の革命業績を固守し輝かせ、強盛国家建設の最後の勝利を早めるというのがわが党の意図であり、この大会を開いた目的もまさにここに 있습니다。

すべての党組織は党の意図をよく知り、3大革命赤旗獲得運動を新たな高い段階で一層力強く繰り広げなければなりません。

最後の勝利を目指す総攻撃戦が展開されている時代の要求に即して、思想・技術・文化革命の遂行における課題を明確に定め、その実行のための3大革命赤旗獲得運動を攻勢的に繰り広げなければなりません。

思想革命を確固として優先させるのは、3大革命の遂行においてわが党が一貫して堅持している根本原則です。

わが党は、チュチェ革命偉業遂行の全過程において思想を最も強力な革命の武器とし、思想の力によって革命と建設を勝利へと導いてきました。白頭の密林に翻っていた革命の赤旗が少しも色あせず、今日も社会主義の旗として力強く翻っているのは、われわれが終始一貫思想を重視してきたからです。思想が色あせれば赤旗が色あせることとなります。われわれは思想活動に革命の成否、国の前途がかかっていることを銘記して、思想革命に引き続き大きな力を注がなければなりません。

現在、思想革命の遂行における最も重要な課題は、社会の全構成員を白頭の革命精神、白頭の烈風精神を体質化した真の金日成・金正日主義者に育て上げることです。今日、われわれが言う金日成・金正日主義者とは、領袖の思想と偉業に対する限りない忠誠心と人民に対する滅私奉仕の精神を胸に刻みつけ、不屈の革命的信念と意志を持ってチュチェ革命の最後の勝利のためにあくまで闘う精神力の強者です。

各党組織は、党員と勤労者を白頭の赤い革命精神、白頭の烈風精神を体質化した真の金日成・金正日主義者に育て上げることに主眼をおいて思想活動を強力に繰り広げなければなりません。

偉大性教育を基本とする5大教育を着実に行うべきです。

偉大性教育と金正日的愛国主義教育、信念教育、反帝・階級教育、道徳教育は、人々の心に革命的領袖観と熱烈な祖国愛、不屈の信念と徹底した階級意識、高尚な道徳観をしっかりと植えつける思想のかなてこ、ハンマーだと言えます。

各党組織は、5大教育をさまざまな形式と方法で力強く行って、すべての幹部と党員と勤労者を、金日成同志と金正日同志をチュチェの太陽として永遠に高く仰ぎ、領袖の遺訓と党の政策を決死貫徹する不屈の前衛闘士、不変の信念と徹底した反帝・階級意識を持ち、祖国の富強・繁栄と人民の幸せのために一身を惜しみなく捧げる信念と道徳の強者に育て上げなければなりません。

各党組織は、思想活動を自分の単位の特性と実情に応じて斬新かつ活発に行うことに力を入れるべきです。

革命事績教育室と沿革紹介室をはじめ教育拠点を立派に整え、それを通じての教育に力を入れて、幹部と党員と勤労者が自分の部門と単位の秘められている金日成同志と金正日同志、党の指導業績をよく知り、党と領袖に忠実に従ってきた革命先輩の立派な模範に見習うようにしなければなりません。そうして、自分の単位を党中央委員会の庭とみなして常に党と心のうちを語り合い、党の思想貫徹戦、党の政策擁護戦で白玉のような愛国衷情を尽くすようにすべきです。思想教育を一つ行い、鼓舞活動を一つ行うにしても、自分の単位の従業員の職業上の特性と準備程度に応じて行い、機械の前や田畑をはじめ戦闘現場で火線式政治活動によって大衆の心を動かさなければなりません。

各党組織は集団主義の威力を強化することに思想活動を指向させるべきです。

社会主義思想は集団主義思想であり、3大革命赤旗獲得運動の生命力がいかにか発揮されるかは党の思想で完全武装した集団の団結の威力によって決まります。集団の全構成員が互いに心と力を合わせてこそ、思想改造で画期的な前進が遂げられ、大衆の精神力が技術革命と文化革命の遂行を促す威力ある力になり得ます。

自分よりも同志と集団のことを先に考え、立ち後れた人々を教育、改造し、集団的革新を起こしたチョンリマ時代と社会主義大建設戦闘

時期の集団主義精神を現代の要求に即してさらに昇華させて3大革命赤旗獲得運動の歴史を新たにつづるといのがわが党の意図です。

各党組織は、党と領袖への忠誠心に基づく集団の思想・意志の団結と革命的同志愛を強く發揮させることに力を入れて、すべての幹部と勤労者を、互いに助け導き合いながら党が与えた革命課題を党が定めた時間に、党が求める水準で成し遂げる忠誠の人間に仕立て上げ、集団的革新によってわれわれの時代の偉大な大衆的英雄叙事詩を展開するようにすべきです。また、大衆の団結した力によって、社会生活のさまざまな面に現れる利己主義と非社会主義的な傾向を一掃し、社会主義の本態にかなった思想生活気風、道徳的紀綱を全面的に確立するために奮励努力するようにすべきです。

すべての部門、すべての単位で科学技術を生命線とし、わが国の実情に即して生産工程と経営管理の近代化、情報化を積極的に推し進めることは、今日、技術革命の遂行において提起されている重要な課題です。

われわれは、現代科学技術を原動力とし、先端産業を柱とする知識経済の土台を築き、人民経済の主体化、近代化、科学化、情報化を高い水準で実現しなければなりません。

工場、企業の党組織は、科学的な見積りに基づいた企業戦略、経営戦略を立て、生産工程と経営管理の近代化、情報化を推し進めるようにすべきです。工場、企業を近代化する上で重要なのは、外国の技術を導入した近代化、外国の設備をそのまま備え付けた近代化ではなく、われわれの主体的力量とわれわれの技術、われわれの設備に基づく近代化を実現することです。自らの科学技術開発陣を固め、科学・教育機関の科学者、研究者との創造的協力を強めて、設備と原料、資材の国産化の比重を高め、既存の生産土台を一層強固にし、設備と生産工程を絶えず改善しなければなりません。

農業部門の党組織は、技術革命を力強く推し進めて党の農業革命方針を貫徹し、科学的農業、科学的畜産の炎を燃え上がらせ、農業の総合的機械化を実現しなければなりません。

技術革命の生命力は、国家人民経済計画と自分の単位に与えられた基本革命課題を立派に遂行することに現れなければなりません。すべての単位が、自力更生、刻苦奮闘の革命精神と現代科学技術の威力に基づいて生産と建設で絶え間ない飛躍と革新を遂げ、党が与えた革命課題を遂行することによって、富強な祖国建設と人民生活の向上に大いに寄与すべきです。

労働党時代の新たな文明開花期が開かれている今日の現実には、文化革命の遂行に拍車を加えるなら、近いうちに朝鮮式の社会主義文明国を打ち立てることができることを示しています。

今日、わが国に築かれている数多くの建築物と誇るべき創造物には世界がうらやむ最高の文明が映っており、人々の文化生活水準は日増しに向上しています。われわれは「最上の文明を最高の水準で享受せよう！」というスローガンを高く掲げて文化革命をさらに力強く推し進め、われわれの力で世界に誇るに足る社会主義文明国を打ち立てなければなりません。

各党組織は科学技術普及室を立派に整え、工場大学をはじめ働きながら学ぶ教育システムの優越性を余すところなく発揮させるために奮励努力して、幹部と勤労者を自分の部門と分野に精通し、多方面にわたる知識を身につけた真の革命的人材に育て上げることによって、党の全人民科学技術人材化の方針を貫徹しなければなりません。

すべての部門、すべての単位が工場と職場、町と村を、新世紀の要求に即してその単位と地方の特性を生かしながらも遠い将来にも遜色のない社会主義の理想郷にすべきです。植樹運動を力強く繰り広げて国の山々を青々と生い茂るようにし、自分の単位、自分の故郷を樹林

化、園林化、果樹園化しなければなりません。

党のスポーツと芸術の大衆化方針を貫徹して、どこも歌や踊り、多彩なスポーツ活動でにぎわうようにし、情勢が緊張し、試練と難関が重なるほど革命の陣太鼓をさらに強く打ち鳴らして、集団の中に楽天的な闘争気風、生活気風がみなぎるようにしなければなりません。

党員と勤労者、特に青年の間で異質な生活の風潮を極力排し、社会主義的かつ民族的な生活様式を確立しなければなりません。

3大革命赤旗獲得運動を大衆自身の活動に確固として切り換えることは、思想・技術・文化革命を力強く推進するための根本要求です。

大衆運動の生命力は、それが大衆自身の運動になるようにすることにあります。

各党組織は、幹部と党員と勤労者に、3大革命赤旗獲得運動を強力に繰り広げることはすなわち金正日同志の遺訓を貫徹するための活動であり、自分の幸福を自分の手で作り出すための張り合いのある闘いであることを深く認識させて、誰もがこの運動に主人らしく、こぞって参加するようにしなければなりません。

各党組織は3大革命赤旗獲得のための段階別目標を、大衆の意思を十分に反映して現実的に立て、順序を正しく定め、できることから一つ一つきちんと達成するように組織・政治活動を綿密に行い、誰もが自信を持って積極的に立ち上がるようにすべきです。また、勤労者に立派な活動条件と生活条件を保障することを、大衆を奮い立たせるための重要な問題の一つとしてとらえて力強く推し進め、大衆の士気を鼓舞すべきです。

3大革命赤旗獲得運動の炎を燃え上がらせるための宣伝・鼓舞活動を攻勢的に展開し、集団的競争熱風を巻き起こして社会の雰囲気を一段階と盛り上げるべきです。

政治的評価と物質的評価を適切に行うことも、大衆を3大革命赤旗

獲得運動に自発的に参加させる重要な方途の一つです。各党組織は、3大革命赤旗を獲得した単位の勤労者が錦繡山太陽宮殿を訪れ、革命課題の遂行で収めた自分たちの成果を金日成同志と金正日同志に直接報告する活動も政治的意義があるように綿密に手配し、彼らを平壤見学や革命戦跡、革命史跡の踏査にも優先的に送るべきです。また、3大革命遂行のための闘いで点検され鍛えられた中核を入党させ、表彰もして大いに押し立て、彼らが常に3大革命赤旗獲得運動で先駆者の榮譽を輝かせるようにすべきです。3大革命赤旗を授与された単位と3大革命旗手に対する物質的評価も行う必要があります。

3大革命赤旗獲得のための闘いで、党と領袖の指導業績が秘められている単位が機関車の役割を果たさなければなりません。

モデル単位を押し立て、それを通じて活動全般を力強く推し進めるのはわが党の伝統的な指導方式です。われわれは3大革命赤旗獲得運動で、現地指導を受けた単位をモデル単位として押し立て、それを手本にして運動全般にわたって飛躍と革新を起こさなければなりません。

現地指導単位の党組織は、金日成同志と金正日同志の現地教示を貫徹することを生命線としてとらえ、3大革命の炎を燃え上がらせて思想、技術、文化のすべての面で手本となるようにすべきです。現地指導単位の幹部と勤労者は、金日成同志と金正日同志の偉大な足跡がありありとされるされている栄光の職場で働く榮譽と誇りを胸に秘め、3大革命赤旗獲得のための闘いで高い革命的熱意と創造的積極性を発揮しなければなりません。

各級党委員会と行政・経済機関は、指導業績が秘められている単位が3大革命の遂行において先頭に立つよう極力援助すべきです。

指導業績単位は金日成同志と金正日同志が進むべき方向と方途を明示しているので、少し関心を払えば、十分3大革命の先頭に立つことができます。

各級党委員会と省、中央機関、各道・市・郡は現地指導単位を正しく導いて、金日成同志と金正日同志の不滅の革命事績が秘められているすべての単位が3大革命赤旗を獲得するようにすべきです。各党委員会は、人民生活の向上を最高の重大事とする党の意図に即して生産部門の現地指導単位に特別な関心を払うべきです。3大革命赤旗を獲得した単位が続いて2重、3重3大革命赤旗を獲得するよう党の指導を綿密に行い、指導業績単位が強盛国家の建設と人民生活向上のための闘いを促す推進器になるようにすべきです。

3大革命赤旗獲得運動で勤労者団体組織と行政・経済機関、3大革命グループの役割を強めるべきです。

3大革命赤旗獲得運動はわが党の総路線を貫徹するための闘いであるので、党組織だけでなく、すべての勤労者団体組織と行政・経済機関が積極的に動いてこそ成果を上げることができます。

勤労者団体組織はすべての同盟員を3大革命赤旗獲得運動に奮い立たせるための政治活動を力強く展開して、みなが一心同体となり、集団的革新によって自分の単位の3大革命の遂行において一大転換をもたらすようにすべきです。特に青年同盟組織は、青年が3大革命赤旗獲得運動の先頭に立って突破口を切り開く先兵、突撃隊になるようにし、3大革命を力強く展開する過程を通じて、彼らを朝鮮労働党の政治的後続部隊、青年強国の頼もしい主人公に育て上げるべきです。

行政・経済機関は党委員会で討議、決定した通りに3大革命遂行のための仕事の手配を綿密に行い、一つ一つ計画を立ててきちんと実行し、3大革命グループは当該単位の生産工程と設備の技術改造、近代化を積極的に推し進めて、白頭の烈風精神、「一気に」の気概がみなぎる今日の総進軍で3大革命赤旗獲得運動の生命力が誇示されるようにすべきです。

勤労者団体組織が行う各種の大衆運動も3大革命赤旗獲得運動と結び

つけて着実に進めるべきです。すべての大衆運動はその内容と形式、対象は異なりますが、主たる目的はいずれも、思想、技術、文化の3大革命を推し進めて金日成同志と金正日同志の遺訓と党の政策を貫徹することです。したがって、勤労者団体組織はあらゆる形態の大衆運動を3大革命をより立派に遂行することに指向させて力強く繰り広げなければなりません。

各党組織は、勤労者団体組織が繰り広げている大衆運動の実態を今一度具体的に検討して偏向を正し、これらの運動があくまで3大革命の遂行に寄与するようにしなければなりません。

先軍時代の功労者の模範を見習う運動を力強く繰り広げ、3大革命赤旗獲得運動に活力を吹き込むべきです。先軍時代の功労者の模範を見習う運動は、模範による感化教育の方法で党員と勤労者の心に党への忠誠心と熱烈な愛国心、自力更生、刻苦奮闘の革命精神を植えつけて、彼らを領袖の遺訓貫徹戦、党の政策擁護戦に奮い立たせるための大衆運動です。各党組織は、先軍時代の功労者の模範を見習う運動を強力に展開して、金正日の愛国主義を胸に秘め、経済強国の建設と人民生活向上のための主要部門で愛国的熱意と献身性を余すところなく発揮する愛国者、偉勲者がより多く輩出するようにし、この運動が3大革命赤旗獲得運動を改善、強化するのに大いに寄与するようにすべきです。

党委員会の役割を一段と強めることは、今日、3大革命赤旗獲得運動に革命的な転換をもたらすための確固たる保証です。

3大革命赤旗獲得運動は党が直接掌握して組織し指導する大衆運動なので、当然党委員会が全的に責任を持って力強く推し進めなければなりません。

各級党組織は3大革命赤旗獲得運動を党委員会あげての活動に確固として切り換えるべきです。3大革命赤旗獲得運動に関連する活動を党

委員会が直接設計し、作戦を練り、すべての部署と党組織を動かして力強く推し進めるべきです。各級党委員会の部署は、3大革命赤旗獲得運動に関する問題においては自分の仕事と人の仕事の区別がないという観点と立場に立ち、特に組織部、宣伝扇動部、勤労者団体部をはじめ当該部署間の提携作戦と共同作戦を綿密に行うべきです。

各級党委員会の宣伝扇動部の役割を一段と強めなければなりません。

宣伝扇動部は3大革命赤旗獲得運動を直接担当して指導する党委員会の主管部署です。

宣伝扇動部は3大革命赤旗獲得運動を統一的に掌握し、計画的かつ戦闘的に推し進めて、全国が3大革命赤旗獲得運動で沸き立つようにすべきです。宣伝扇動部は3大革命赤旗獲得運動の実態を具体的に分析し、党が求める水準に引き上げるための具体的な計画と正しい実行対策を立てるべきです。下部に対する指導を深化させて現れた偏向を適時に是正し、決意目標を達成した単位に対する推薦と判定を党の原則に立って責任を持って行うべきです。

宣伝扇動部は、3大革命赤旗獲得運動を直接担当する活動家の陣容を固め、彼らの政治的・実務的水準を一段と高めるべきです。各時期に提示される党の政策に精通し、高い現代科学技術知識と豊かな文化・情操生活知識を身につけるようにするとともに、指導能力を絶えず改善するための対策を立てるべきです。各級党委員会は、この部門の活動家を展開力と決断力のある人で固め、一定の期間固定すべきです。また、3大革命赤旗獲得運動に対する党の指導をより適切に行えるように機構・職制を改める問題も検討し、必要な対策を立てるべきです。

各級党委員会の責任幹部は、3大革命赤旗獲得運動に対する指導において自分の革命的本分を果たすべきです。

3大革命赤旗獲得運動に対する幹部の態度問題は金正日同志の遺訓

に対する観点と立場に関する問題であり、革命を続けるか否かという深刻な政治的問題です。

各級党委員会の責任幹部は3大革命赤旗獲得運動を直接掌握して指導する指揮官です。

各級党委員会の責任幹部は当然、3大革命赤旗獲得運動に根本的な転換をもたらすための闘いの先頭に立つべきであり、3大革命遂行における誇るべき成果をもって党に自分の忠実性を検証してもらうべきです。党の責任幹部は、3大革命赤旗獲得運動に革命的な転換をもたらすという党の意図を胸に深く刻むべきであり、それを貫徹するための活動を直接掌握し、革命的に推し進めるべきです。党の責任幹部は、自分の単位の3大革命赤旗獲得運動の実態と推進状況を常に手に取るように知っていなければならない、提起される問題を能動的に処理し、適時に正さなければなりません。3大革命赤旗獲得運動を直接指導する活動家の水準と能力を高めるための活動も積極的に助けるべきです。党の責任幹部は、3大革命赤旗獲得運動が繰り返されている戦闘現場にたびたび出向いて実態を把握し、対策を立てることを習慣づけるべきです。

さしあたって、朝鮮労働党第7回大会を契機に3大革命赤旗獲得運動の炎をさらに燃え上がらせるための組織・政治活動を力強く行って、第7回党大会を3大革命遂行における誇るべき成果をもって迎え、わが党と祖国の歴史に永遠にされる歴史的な大会として輝かせるのに大いに寄与すべきです。

3大革命赤旗獲得運動は、朝鮮労働党総書記である偉大な金正日同志が党組織を信頼して直接与えた戦闘課題です。

私は、みなさんが3大革命赤旗獲得運動を力強く繰り返すという金正日同志の遺訓と党の意図を心に刻み、思想、技術、文化の3大革命の遂行で先駆者としての榮譽を引き続き輝かせ、全国に3大革命赤旗

獲得運動の熱風を巻き起こす上で火種になり、のろしになることを期待します。

各級党組織と党員と勤労者は、党の意図に即して3大革命赤旗獲得運動に革命的な転換をもたらして、金日成同志と金正日同志の不滅の業績を固守し、さらに輝かせ、チュチェ革命の最後の勝利を早めなければなりません。

金正恩

祖国の富強・繁栄のために

発行：朝鮮民主主義人民共和国
外国文出版社

発行日：2026年2月

No. 2681043



